



2019年2月7日

株式会社リクルート住まいカンパニー

新生活への期待と、苦楽を共にした部屋への感謝を表現

上白石萌歌さんの「感情が溢れた」涙に注目 ナレーションに俳優・田中哲司さんを迎えた感動のSUUMO新CMが完成

不動産・住宅サイト『SUUMO（スーモ）』新TV-CM 2月8日（金）よりオンエアスタート

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）が企画運営する不動産・住宅サイト『SUUMO（スーモ）』の新TV-CMが2月8日（金）より放送開始されますので、概要についてお知らせいたします。

ドラマや映画など数々の話題作に出演し活躍されている女優・上白石萌歌さんが、『SUUMO』の新CMに登場。上白石さんは美容師を目指し、ご自身同様に鹿児島から上京した美容専門学生を演じました。



[CMのあらすじ]

上白石萌歌の自然な涙に注目！夢に向かって挑戦する人の背中を押してくれるCMが完成

引っ越し前夜に荷造りをしている上白石萌歌さん演じる美容学生。ふと手に取ったのは、思い出の詰まったスクラップブック。美容師を目指して頑張ってきた日々に思いめぐらせていると、どこからか映写機の音が。すると、一人暮らしを始めた2年前からの思い出の数々が次々と部屋一面に映像となって映し出されます。練習をするための鏡や道具台を設置する入居初日の風景、慣れない満員のバスでの通学、初めての実習、仕送りの中に同封されていた母親からのメモなど、学生生活の思い出がよみがえります。その後、自信に満ちた実技試験がカーテンに映し出されると突然、カーテンが風に吹かれ、窓の先には朝日に照らされた街並みが目に飛び込んできます。最後は荷造りを終え、ガラんとした部屋を見渡し、懐かしさと寂しさがこみ上げてくる中、涙を浮かべ「ありがとうございました」と深々とお辞儀をします。2年間苦楽を共にした部屋に最後の別れを告げ、新たな暮らしへと一歩踏み出します。夢に向かって挑戦する人の背中を押してくれる、感動のCMとなっています。

■オンエア情報

2月8日（金）から全国にてTVオンエア。

Webサイト「スーモの部屋」（<http://suumo.jp/edit/suumo-heya/>）では2月7日（木）12:00よりTV-CMとメイキング映像をご覧いただけます。

■クレジット情報

『最後の上映会「道」』篇

『最後の上映会「道」』篇 short.ver

『最後の上映会「道」』篇 long.ver



■ナレーション情報

ナレーター：俳優・田中哲司（鈍牛倶楽部）

ドラマや映画で活躍されているほか、ナレーターとしても活動されている田中哲司がナレーションを担当。

CM本編にあった、落ち着いたナレーションも見どころのひとつです。

ぜひご注目ください。

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー
企画統括室 カンパニー・コミュニケーショングループ
TEL: 03-6835-5290 E-mail: sumai_press@r.recruit.co.jp

[撮影の様子]

撮影は都内近郊で、3日間に渡って行われました。最終日は部屋で引っ越しの荷造りをしている最中に、美容師を夢見て日夜奮闘した2年間の思い出が映像で映し出されていくシーン。前日に撮影した回想シーンの映像をプロジェクションマッピングのプロジェクターで部屋の壁などに投影しての撮影でした。上白石さんは投影された映像をご覧になると「プロジェクションマッピングの中で撮影したのは初めて。回想シーンが背景に映し出される事で、（演じた真琴の）昔を思い出してすごく懐かしくて…ノスタルジックで寂しい気持ちにリアルになりました」と、演じる上で感情を込めやすかったと語っていただきました。

撮影終盤、風でカーテンが開き、窓の外へ誘われるシーンでは、カーテンのなびき方やタイミングなどを徹底的にこだわり、何度もテイクを重ねました。監督のOKが出たカットを見た上白石さんも思わず「(風できれいにカーテンが開き)すごい！」と感激していました。

クライマックスは、2年間の思い出が次々とフラッシュバックするかのよう壁に映し出され、上白石さんがこれまでの苦労を思い出し、涙を流すシーンを撮影しました。上白石さんの演技に、監督も思わず「素晴らしい…」と言。上白石さんも「役に入り込めたので感情が溢れて、自然と涙が流れました」と語るように、学生時代を過ごした部屋への感謝と新たな一歩を踏み出す等身大の女性を描く、この作品の中でも重要なシーンとなりました。



[上白石萌歌さんインタビュー]

Q. 今回の撮影の感想は？

A. CM撮影で役名があることが初めてでした。一番うれしかったのは、鹿児島県産白菜の段ボールがあった事です。(仕送りした母親の)愛を感じました。心が満ちるような気持ちになり、楽しく撮影できました。

Q. 今回のCMで印象に残っているシーンは？

A. ヘアカットの練習などを実際に教えてもらいながら撮影したことが新鮮な経験でした。夢に向かう最中というのは、今の私も一緒なのですごく共感できました。私もお芝居を磨いて素敵な俳優になりたいと思っています。



Q. 上白石さん自身が上京した際に驚いたことは？

A. 鮮明に覚えています。まず人の多さにびっくり。電車の乗り換えが難しく、知らない人に行き方を聞いたりしました。

Q. ご自身の引っ越しで思い出に残っているエピソードはありますか？

A. 引っ越しをした日に、そのマンションを退去する時に読むであろう、自分宛に手紙を書いたことがあります。上京して初めて住んだ家を引っ越す時に読んだ手紙には、お仕事の不安や新しい学校になじめるかという事が書いてありました。それを読んだ時、自分が成長できたんだという実感ができたことがうれしかったです。

Q. 住まい選びで一番大事にする条件は？

A. 防音と床暖房。私も姉（女優・上白石萌音さん）も家の中で歌を歌うので、近所の方に迷惑にならないように。

Q. 夢の住まいはありますか？

A. 猫とのんびり暮らせる素敵な家に住めればいいなと思います。

■出演者プロフィール



上白石 萌歌 (かみしらいし もか)

生年月日 : 2000年2月28日

出身地 : 鹿児島県

趣味 : 歌うこと、走ること、写真を撮ること、散歩、美術館めぐり

受賞歴 : 2011年 第7回「東宝シンデレラ」オーディショングランプリ受賞
2019年 第42回 日本アカデミー賞 新人俳優賞受賞（「羊と鋼の森」）

■新CMカットデータ

○クレジット表記：『最後の上映会「道」』篇 long.ver

